

ビジネスとSDGs（持続可能な開発目標）の融合

SDGsをビジネスに融合させるには、自社の強み分析が起点であり、顧客の行動・思いの洗い出しがポイントとなります。演習を通じてそれらが学べます！

【日時】

令和6年11月14日(木) 9:30~16:30

受講料

3,300円

(税込)

【会場】 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 愛知支部 名古屋事務所 会議室
(名古屋市中区錦1-10-1 MIテラス名古屋伏見5階)

【推奨対象者】 SDGsの基礎や企業の関わり方を知りたい方、SDGsをビジネスと融合させた形で取り入れたい方（事業主からの指示を受けた在職者の方に限ります）

【定員】 16名（最少催行人数6名）

【募集締切】 令和6年10月31日(木)

【申込方法】 メール（下記URLより受講申込書をダウンロード）または裏面の受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

カリキュラム

SDGsの概要

- ・SDGsとは
 - ・SDGsコンパスとは
 - ・SDGs経営ガイドとは
 - ・SDGsとSociety 5.0、DXの関連性
- <ミニ演習>
目標1~17のうち関心のある目標の設定

SDGsの取組

- ・SDGsを意識したバリューチェーン構築の2つの方向性の考え方
 - ・SDGsの取組事例の紹介
 - ・SDGsに取組むことのメリット
- <演習> 自社への適用を踏まえたSDGsの取組事例のポイント整理

開発目標の戦略

- ・SDGコンパスを活用した企業取組
- <演習> ケーススタディで2つの方向性からSDGsバリューチェーン構想を検討

カリキュラムのポイント!

ビジネスの成功は顧客の思いに応えることであり、それをリスト化したのがSDGsです。SDGsよりも自社の強みを先に新事業を考える事で、ビジネスとSDGsが両立できます。SDGsを理解し、ビジネスと両立したい方にお勧めです。



講師: 二宮 章浩氏 (株式会社東京ナレッジプラン 講師)

【講師プロフィール】 製造業を経験した後、コンサルに転職して、20年以上に亘り製造業・物流業向けに業務効率化や新企業構想の活動支援を行ってきました。国連が認定したSDGsゴール9のハブ校での勤務の経験も活かしながら、これまで本コースを全国各地で14回講師を行った実績があります。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構愛知支部
ポリテクセンター中部 生産性向上人材育成支援センター

〒460-0003 名古屋市中区錦1-10-1 MIテラス名古屋伏見4階
FAX : 052-221-1271 E-mail : nagoyaj-seisan@jeed.go.jp
URL <https://www3.jeed.go.jp/aichi/poly/biz/seisansei.html>

TEL : 052-221-8754

ポリテク中部 生産性



FAX 052-221-1271

※お申込みは、本紙の太枠内の必要事項をご記入の上、上記までFAXでお送りください。なお、送り間違いにご注意ください。

ポリテクセンター中部 生産性訓練担当 行

受講申込書

貴社名

申込ご担当者連絡先

TEL:

E-mail:

申込ご担当者

氏名

部署等

所在地 〒

企業規模(該当箇所○) A:1人~29人 B:30人~99人 C:100人~299人 D:300人~499人
E:500人~999人 F:1000人以上

業種(該当箇所○) 01建設業 02製造業 03運輸業 04卸売・小売業 05サービス業 06その他

(記入例)

コースNo
B01

ふりがな
氏名

こよう
雇用
はなこ
花子

正社員
 非正規雇用
 自営業、その他

性別 :
年齢 :

才

コースNo

ふりがな
氏名

正社員
 非正規雇用
 自営業、その他

性別 :
年齢 :

才

コースNo

ふりがな
氏名

正社員
 非正規雇用
 自営業、その他

性別 :
年齢 :

才

コースNo

ふりがな
氏名

正社員
 非正規雇用
 自営業、その他

性別 :
年齢 :

才

コースNo

ふりがな
氏名

正社員
 非正規雇用
 自営業、その他

性別 :
年齢 :

才

※(お願い)受講者の属性欄(就業状況、性別、年齢)の記入は任意ですが、業務統計として必要としていますので、ご記入にご協力願います。

本訓練をどのように知りましたか?(複数回答可)

お申し込みの
きっかけ

<input type="checkbox"/> ①生産性向上支援訓練のダイレクトメール	<input type="checkbox"/> ④インターネット広告による当センターホームページ閲覧	<input type="checkbox"/> ⑦県又は市町村からの案内()
<input type="checkbox"/> ②在職者訓練(能力開発セミナー)のダイレクトメール	<input type="checkbox"/> ⑤商工会議所・商工会からの案内()	<input type="checkbox"/> ⑧当センター職員からの案内
<input type="checkbox"/> ③当センターホームページ	<input type="checkbox"/> ⑥労働局・ハローワークからの案内()	<input type="checkbox"/> ⑨その他()

※注意事項

お申込みの前に、下記の事項をご確認ください。

- 個人での受講はできません。企業(事業主)からの指示による申込みに限ります。
- 本訓練を実施する機関(企業)の関係会社(親会社、子会社、関連会社等)の方は受講できません。
- 応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。なお、申込締切時点の応募者が5名以下の場合は、コースを中止させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- 受講料は当センターが指定する日(入金締切日)までにお振込をお願いします。振込先等詳細につきましては、コース実施確定後、受講申込書記載の申込ご担当者様へ郵送する請求書をご確認ください。
なお、請求書がお手元に届かない場合は、当センター(052-221-8754)までご連絡ください。
- 入金締切日を過ぎてからのキャンセルは、受講料を全額ご負担いただきます。
- 自然災害等により、コースを中止させていただくことがあります。

【お申込み～訓練受講までの流れ】

①受講申込書をFAX又はメールしてください ②当センターから請求書を送付します ③指定期日までに受講料をお振込み願います ④訓練受講

当機構の保有個人情報保護方針、利用目的

(1)独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

(2)ご記入いただいた個人情報については、訓練の実施に関する事務処理(訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、訓練終了後のアンケート送付等)及び業務統計に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。